# 【日本昔ばなし】 ねずみの嫁入り

動画リンク: https://youtu.be/DQoAOxz-7uw

今回は日本の昔ばなし、「ねずみの嫁入り」を学びながら、日本語を勉強しましょう。

この動画は、1部、2部、3部に分かれ、3段階のスピードで聴くことができます。 1部、2部、3部の順にスピードは速くなり、ふりがながあるのは1部のみです。 学習にお役立てください。

はじめに。

お話を始める前に、昔ばなし・童話・おとぎ話の違いについて少し説明します。

## ■昔ばなし

「昔ばなし」には、昔から語り継がれてきた話という意味があります。 語り継がれてきた話なので、作者が誰かはわかりません。

#### ■童話

子供が読むことを前提に作られた物語です。作られた物語なので、当然作者は存在します。

#### ■おとぎ話

子供に語って聞かせるための「昔ばなし」や童話のことです。おとぎ話の中には語り継がれてきた昔ばなしも、そして創作である童話も含まれます。

「ねずみの嫁入り」は、とても有名な日本の昔ばなしです。

それでは「ねずみの嫁入り」のお話を始めます。

むかし、ある家のお倉の中に、お米を持って、麦を持って、粟を持って、豆を持ってたいへん豊かに暮らしているお金持ちのねずみが住んでいました。

子供がいないので神さまにお願いしますと、やっと女の子が生まれました。

その子はどんどん大きくなって、とても美しくなって、ねずみの国で、誰一人比べるものがいない 日本一の良い娘になりました。

こうなると、もう、ねずみの仲間を見渡しても、とても娘のおむこさんにするようなものはありませんでした。

ねずみのお父さんとお母さんは、

「うちの娘は日本一の娘なのだから、日本一のお婿さんを貰わなければならない。」 と、言いました。 そこで、この世の中で誰が一番えらいかというと、それは高い高い空の上から、世界中を明るく照らしているお日さまのほかにはありませんでした。

そこでお父さんはお母さんと娘を連れて、空へのぼっていきました。

## そしてお日さまに

「お日さま、お日さま、あなたは世の中で一番えらいお方です。どうぞ私の娘をお嫁に貰って下さいまし。」

と言って、ていねいにおじぎをしました。

すると、お日さまはにこにこしながら「それはありがたいが、世の中には私よりもっとえらいものがあるよ。」と、言いました。

お父さんはびっくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは雲さ。私がいくら空でかんかん照らしていようと思っても、雲が出てくると、もうだめになるのだからね。」

#### 「なるほど。」

お父さんはそこで、今度は雲の所へ出かけました。

「雲さん、雲さん、あなたは世の中で一番えらいお方です。どうぞ私の娘をお嫁にもらって下さいまし。」

「それはありがたいが、世の中には私よりもっとえらいものがあるよ。」

お父さんはびっくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは風さ。風に吹き飛ばされては私もかなわないよ。」

「なるほど。」

お父さんはそこで、今度は風の所へ出かけていきました。

「風さん、風さん、あなたは世の中で一番えらいお方です。どうぞ私の娘をお嫁にもらって下さいまし。」

「それはありがたいが、世の中には私よりもっとえらいものがあるよ。」

お父さんはびっくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは、かべさ。かべばかりは私の力でも、吹き飛ばすことはできないからね。」

「なるほど。」

お父さんはそこでまた、かべの所へ出かけていきました。

「かべさん、かべさん、あなたは世の中で一番えらいお方です。どうぞ、うちの娘をお嫁にもらって下さいまし。」

「それはありがたいが、世の中には私よりもっとえらいものがあるよ。」

お父さんは びっくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは誰でもない、ねずみさんさ。私がいくらまっ四角な顔をして、固くなって、がんばっていても、ねずみさんは平気で私の体を食いやぶって、穴をあけて通り抜けていくじゃないか。だから私はどうしてもねずみさんにはかなわないよ。」

「なるほど。」

とねずみのお父さんは、今度こそ本当に感心したように、ぽんと手を打って、

「これは今まで気がつかなかった。じゃあ私たちが世の中で一番えらいのですね。ありがたい。ありがたい。」

とにこにこしながら、帰っていきました。

そして帰るとさっそく、お隣のちゅう助ねずみを娘のおむこさんにしました。 若いおむこさんとお嫁さんは、仲よく暮らして、お父さんとお母さんを大事にしました。 そしてたくさん子供を生んで、お倉のねずみの一家はますます栄えました。

日本昔ばなし「ねずみの嫁入り」は、いかがでしたか?

あなたの国の童話や昔ばなしをコメント欄から是非みんなに教えてください。

今後の動画制作に活かしますので、コメント欄から感想いただけると大変嬉しいです。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



# Japanese-listening-SUSHI

